



第 688 回東京 YMCA 午餐会

「かたち」の文化と「型」の文化

森有正が少年時代に父の墓前で予感した自分の人生は、西欧文化の中心パリで日本文化の特殊性と向き合う歩みでありました。彼は「経験」と「体験」の差異を思索しました。現代日本では、「個の経験」に基づく「かたち」(フォルム)を創造する文化と、「集団の等質性」に個を吸収する日本的な「型」の力との葛藤が深まっていると思えてなりません。並木浩一先生と一緒に考えます。

国際基督教大学名誉教授・日本旧約学会会長

なみき こういち
並木 浩一氏

【略 歴】1935年に横浜に生まれる。1954年、創立間もない国際基督教大学(ICU)に入学、人文科学科卒。1964年、東京教育大学文学部大学院博士課程(倫理学)の単位を取得し、ICU教養学部助手となる。以後昇任を経て、1981-2001年、ICU教養学部教授および比較文化研究科教授を勤める。2001-06年、大学院教授。旧約聖書学、宗教学、比較文化を担当。1989-97年、2001-05年、日本旧約学会会長。現在、国際基督教大学名誉教授。

【近 著】『ヘブライズムの人間感覚』新教出版社、1997年 『旧約聖書における文化と人間』教文館、1999年 『「ヨブ記」論集成』教文館、2003年 『説教塾ブックレット8 聖書の想像力と説教』2009年 『人が共に生きる条件』新教出版社、2011年 『ヨブ記の全体像』日本キリスト教団出版局、2013年 『批評としてのヨブ記』日本キリスト教団出版局、2013年 『旧約聖書の水脈』日本キリスト教団出版局、2014年 O.カイザー『イザヤ書13-39章』(訳)ATD・NTD聖書註解刊行会、1981年 『旧約聖書Ⅻ ヨブ記 箴言』(共訳)岩波書店、2004年 他

【と き】 2016年 2月 22日(月) 12:00~13:30

【ところ】 東京大学YMCA 〒113-0023 東京都文京区向丘1-20-6
*東京メトロ南北線 東大前駅徒歩0分 改札前エレベーターをのぼってすぐ。
裏面の地図をご参照下さい。

【参加費】 3,000円 (食事なし1,500円)

【東京YMCA賛助会事務局】

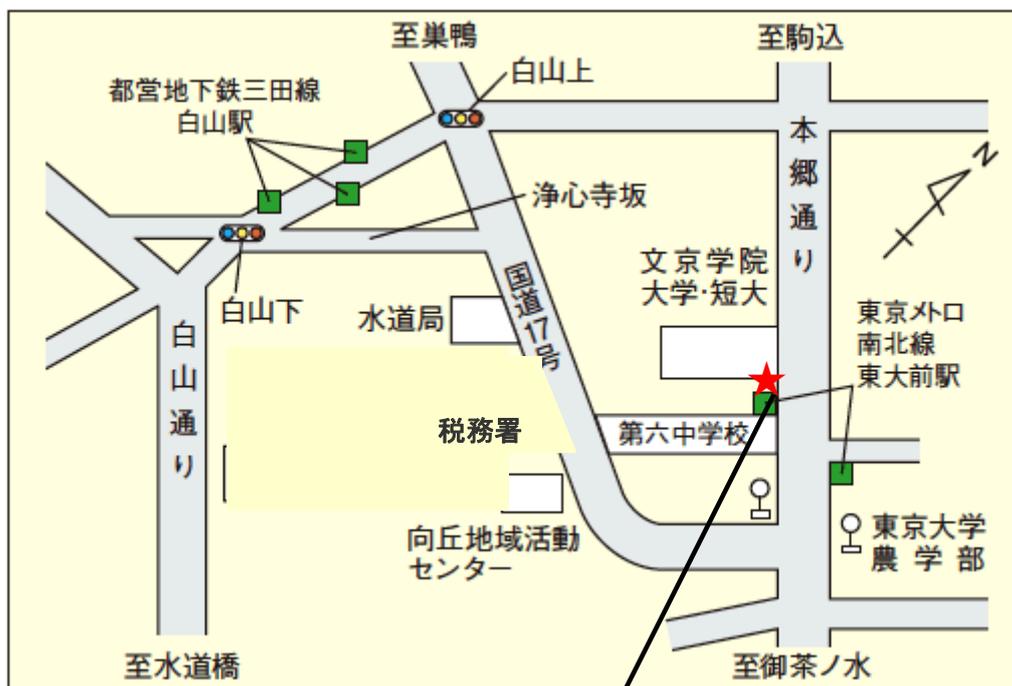
TEL: 03-3615-5568 / FAX: 3615-5578

E-MAIL: kaiin@tokyo.ymca.or.jp

お申し込み・お取り消しは、2月18日(木)までお願いいたします。

2月22日午餐会申込書 FAX:(03)3615-5578 kaiin@tokyo.ymca.or.jp

- お名前: _____ E-MAIL: _____
- ご連絡先: TEL: _____ FAX: _____
- お食事: 要(¥3,000) ・ 不要(¥1,500) (○をつけて下さい)



会場：東京大学YMCA

〒113-0023 東京都文京区向丘 1-20-6

東京メトロ南北線 東大前駅 徒歩0分

*改札前エレベーターをのぼってすぐ左です

【予 告】 3月・4月の午餐会

日 時：2016年3月17日(木) 12時～13時30分

卓話者：荒川 紘氏 (静岡大学名誉教授・科学思想史)

テーマ：未定 (震災後の福島について伺います) 会 場：東京大学YMCA

日 時：2016年4月11日(月) 12時～13時30分

卓話者：坪井 節子氏 (弁護士)

テーマ：「子どもたちに寄り添う ～いじめ・虐待・非行の現場から～」

会 場：東京大学YMCA

